

(8) 人権教育研究会

会 長 陸野 高俊 (中筋小学校)
副会長 柴田 満嗣 (下田小学校)
事務局 橋詰 拓 (東山小学校)

1. 研究主題 「人権教育における授業の創造」

2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
令和2年 5月7日(木)	四万十市教育研究会組織総会	中村南小学校	中止
令和2年 8月19日(水)	四万十市教育研究会 夏季研修 ○研修 新型コロナウイルス感染症と人権 (授業化をどう進めるか) 同和問題と人権 (学校での取り組みをどう立て直すか ～部落差別解消推進法を受けて～) 講師 高知県教育委員会事務局 人権教育・児童生徒課 西内 友人 チーフ ○質疑応答・情報交換	東山小学校 パソコン教室	22名 参加

3. 活動内容

○夏季研修会【8月19日(水)】

研修：「新型コロナウイルス感染症と人権（授業化をどう進めるか）」
「同和問題と人権（学校での取り組みをどう立て直すか～部落差別解消推進法を受けて～）」
講師：高知県教育委員会事務局 人権教育・児童生徒課 西内 友人 チーフ

①新型コロナウイルス感染症と人権

【新型コロナウイルス感染症での対応】

- ・コロナウイルス感染者を批判し，誹謗中傷する考えではなく，with コロナとして共存していく必要性について
- ・芸西村や高知市の事例を取り上げ，風評被害防止の方法について
- ・外出自粛や休校に伴った家庭内暴力の増加防止策について
- ・刻一刻と変わる状況下での正しい情報の整理と更新の必要性について
- ・教育現場が正しい知識の学びの場になる方法について
- ・日頃からの人権感覚の育成と，互いに認め合い，守り合う仲間づくりについて
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で教員が，研修ではなく学校で子どもと関わる時間が増加したことを肯定的に捉え，関わりを生かしていく方法について



②同和問題と人権

【同和問題と人権について】

- ・人権学習を進めるうえでの各発達段階での焦点について
- ・同和問題の概要や歴史について
- ・総合的な学習の時間としての同和問題学習についてや人権学習の関連付けについて
- ・人権学習 「同和問題 未来に向けて」 動画視聴



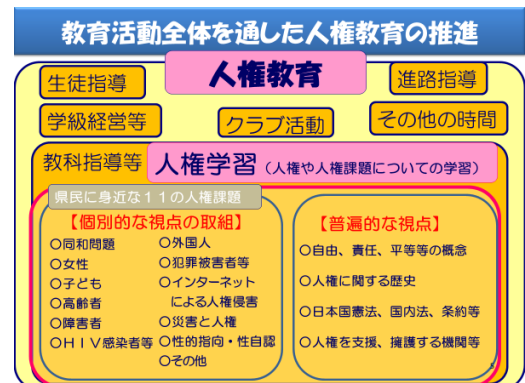
③質疑応答・情報交換

【新型コロナウイルス感染症に関する質疑及び応答】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止下での授業の構築について
→ニュースや新聞の情報の活用し，良い面や悪い面を取り上げ，正しい知識を指導する。
帰りの会などの時間を有効に活用し，定期的に正しい情報の共有を図る。
総合的な学習の時間などを活用し，児童生徒に感染症に関する情報の収集・整理などをさせる。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みについて
→コロナウイルス鬼ごっこをするなどの問題が起こっている事例がある。そのため，時間を有効に活用し，環境整備（廊下磨きや備品の整理等）を整え，児童の気持ちも整えることが大切である。
全校で，紙芝居や劇を通した活動を行い，偏見や差別につながらない雰囲気づくりが求められる。
- 【同和問題・人権学習に関する質疑及び応答】
- ・隠れたカリキュラムの実現や日常の中での言葉遣いについて
→いじめを誘発し，劣等感を感じさせる発言をしない。
学級や学校で全員が嫌な思いをしないような言葉遣いをする。
襟元を正し，真摯な態度で取り組む。
- ・「Let's feel じんけん～気付きからの行動へ～」の活用方法について
→P95 記載事項「個人的な視点からのアプローチ」等，各所に場面に応じた資料がある。

4. 今年度の成果と課題

- 昨年度末より、新型コロナウイルス感染症の影響で四万十市の学校を含む全国各地の学校が休校になり、今まで経験のしたことのないような状況になった。その中で、感染者に対する誹謗中傷が起り、人権教育の必要性を再認識できた時期であった。そのような時期に、人権教育の授業の創造を目指し、講師を招聘し、新型コロナウイルス感染症と人権について、また、同和問題と人権について研修を深めることができ、授業の在り方や人権感覚、人権意識育成についての方向性を共通認識として持つことができた。
- 本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、四万十市教育研究会組織総会や例年行っている提案授業などが開催中止となり、小学校籍の教員や中学校籍の教員などが系統性を感じながら互いに授業参観をすることができず、小中連携での共通認識が図れなかったことが課題として挙げられる。
- 児童生徒の豊かな人権感覚の育成のためにも、教職員の人権感覚の育成及び同和問題をはじめとする人権課題の理解やそのための人権学習の時間確保が必要であると考え。学校間で格差を無くすため、統一した指導内容や方法を検討していくこと、小中で系統性を踏まえて指導していく等、更なる人権教育の充実につなげていきたい。



高知県の小学生のみなさんへ

新型コロナウイルスの感染が広がり、不自由な生活が続くのですが、わたしたちの生活は多くの人々によって支えられていることを忘れてはいけません。

感染症の広がりや病気の治療・治療薬の開発に関わる医療関係の方や、生活に必要な物を作ったり、販売したりして下さる方、人や物を運んで下さる運転手の方など、たくさんの方々が感染の危険があるなかで、より感染症を広げないように一生懸命がんばってくださっていることに、「ありがとう」の感謝の気持ちを大事にしたいですね。

自分や大切な人がウイルスに感染しないかと不安な気持ちになることもあるかと思いますが、しかしこのような時こそ、人から聞いたうわさや本当かどうかかわからない話を信じて、人をいじめたり、仲間はずしや差別したりするのではなく、「一緒にがんばろう」と励ましあい、方をおあわせることが大切です。「だいじょうぶ？」とみんなで声をかけあい、友だちの気持ちを思いやりながら、「みんなが大切にされる学校や学級」になるよう、自分ができることに取り組んでいきましょう。

もし、あなたが傷つけられたり、まわりの人がいじめられたりした時には、ひとりで悩まず、すぐに家族や友だち、学校の先生などに相談しましょう。身近な人に相談しにくい場合は、悩みを聞いてくれる電話や相談窓口なども利用してください。

高知県心の教育センター (電話相談・来所相談)	088-866-0901
24時間子どもSOSダイヤル (無料電話相談)	0120-0-78310

保護者の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に関連して、不安な日々をお過ごしのことと思います。そのようななか、感染症に関する間違った情報や偏見に基づく言動によって、いじめや人権侵害が起こることがあってはなりません。公的機関が発信する情報にご留意いただき、地域やご家庭において正しい理解を得て、誰もが傷つけられることがないように、子どもたちへの指導や見守りをお願いします。

高知県教育委員会事務局 人権教育・児童生徒課

高知県の中学生、高校生みなさんへ

新型コロナウイルスの感染が広がり、不自由な生活が続く中ですが、私たちの生活は多くの人々によって支えられていることを忘れてはいけません。

感染症の広がりや病気の治療・治療薬の開発に関わる医療関係の方や、生活に必要な物を届ける運送や販売に関わる方、交通関係の方など、たくさんの方々が感染リスクがあるなかで、感染症を広げないように一生懸命がんばっていることに、「ありがとう」の感謝の気持ちを大事にしたいですね。

このようなときこそ、私たちは、不安な気持ちから人をいじめたり、仲間はずしや差別したりするのではなく、「みんなが大切にされる学校や学級」をつかっていく必要があります。「大丈夫？」とみんなで声を掛け合い、相手の気持ちに寄り添いながら、「一緒にがんばろう」と励まし合い、力を合わせる事が大切です。

でも、もし、あなたが傷つけられたり、周りの人がいじめられたりした時には、ひとりで悩まず、すぐに家族や友達、学校の先生などに相談しましょう。また、相談しづらい場合は、悩みを聞いてくれる電話相談など、相談窓口も利用できます。

高知県心の教育センター (電話相談・来所相談)	088-866-0901	ごうち高校生 LINE 相談
24時間子どもSOSダイヤル (無料電話相談)	0120-0-78310	令和2年5月 6日(水)～6月 4日(水) 8月 23日(日)～9月 23日(水) 令和3年1月 5日(火)～1月 31日(日)

保護者の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に関連して、不安な日々をお過ごしのことと思います。そのようななか、感染症に関する間違った情報や偏見に基づく言動によって、いじめや人権侵害が起こることがあってはなりません。公的機関が発信する情報にご留意いただき、地域やご家庭において正しい理解を得て、誰もが傷つけられることがないように、子どもたちへの指導や見守りをお願いします。

高知県教育委員会事務局 人権教育・児童生徒課